

## Ⅱ 調査結果の解説

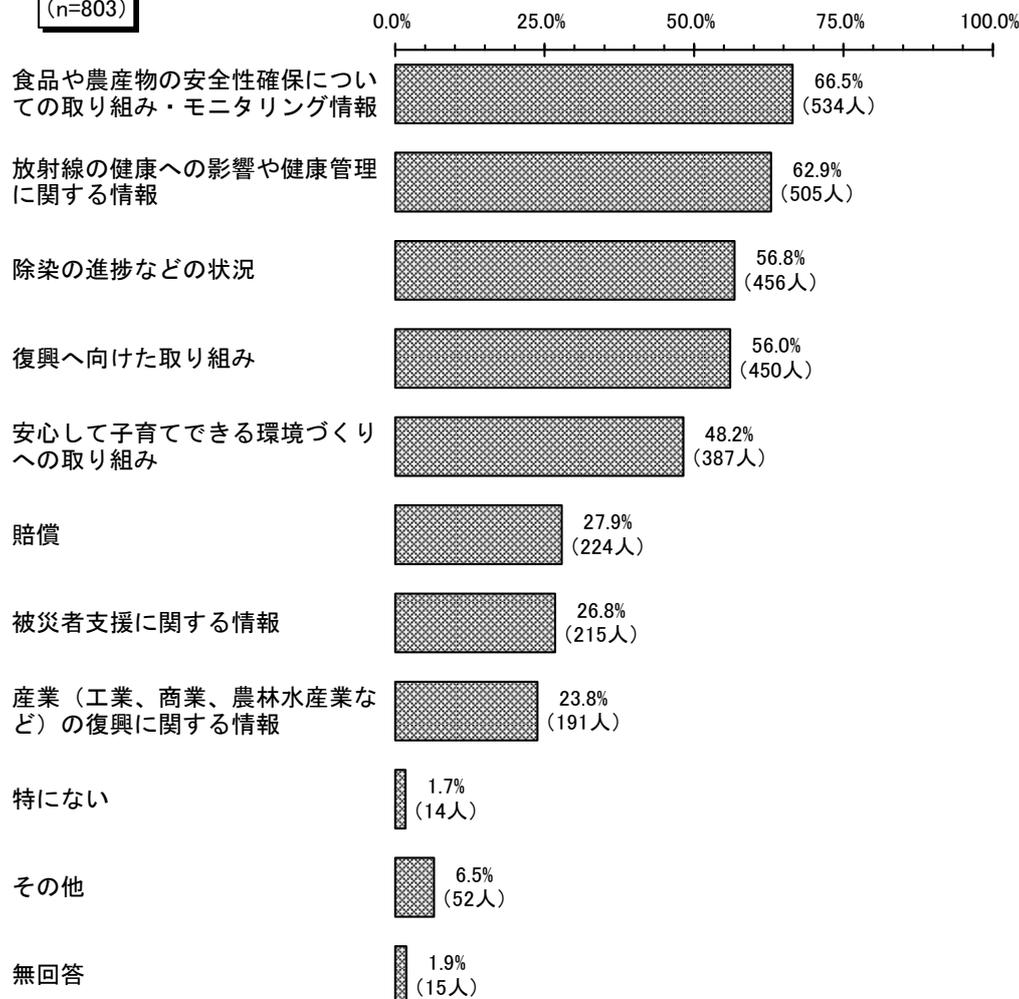


# 1. 復興に関する情報発信について

## (1) 震災・原発事故や復興について知りたい情報

問1 震災・原発事故や復興について、あなたはどのような情報を知りたいですか。  
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

全体  
(n=803)



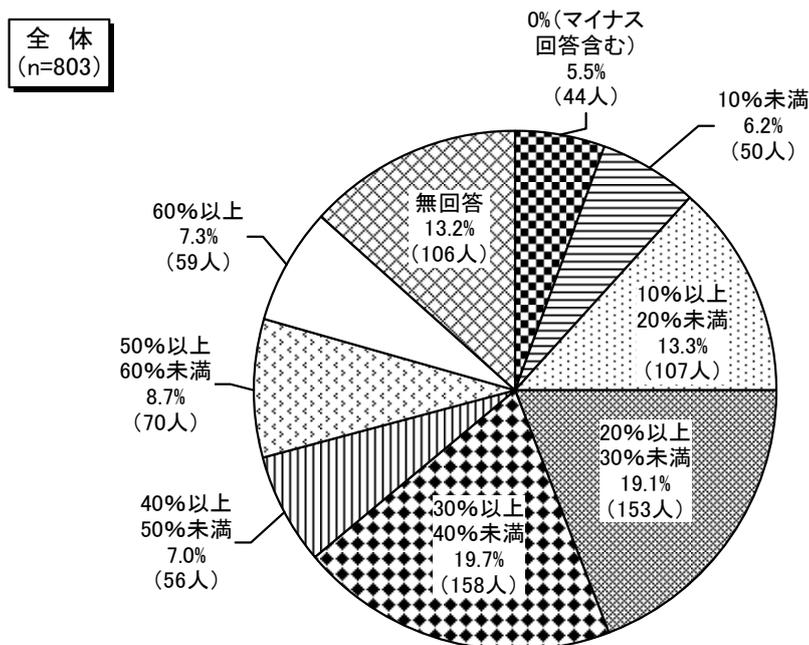
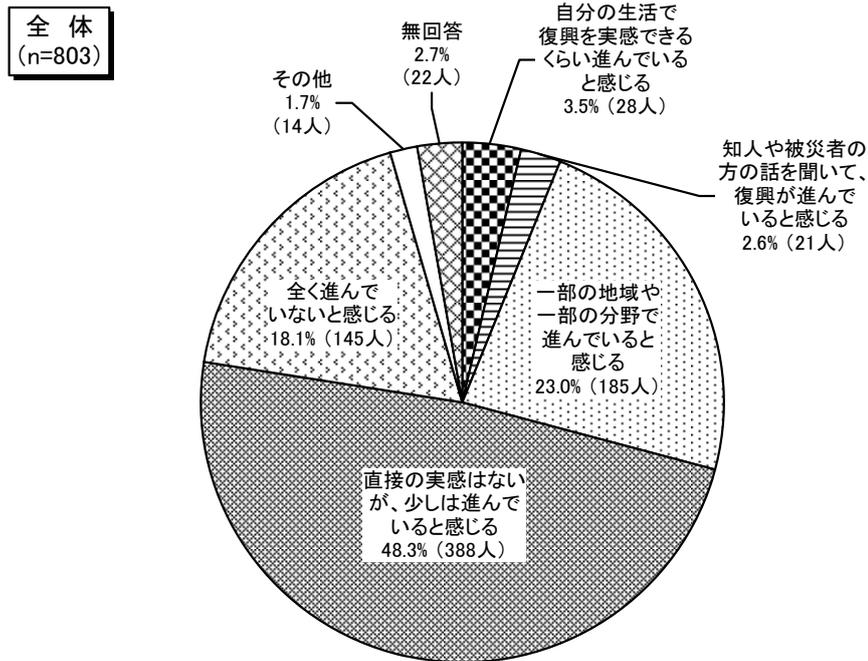
震災・原発事故や復興について知りたい情報は、「食品や農産物の安全性確保についての取り組み・モニタリング情報」(66.5%)が最も多く7割弱となっている。以下、「放射線の健康への影響や健康管理に関する情報」(62.9%)が6割台、「除染の進捗などの状況」(56.8%)と「復興へ向けた取り組み」(56.0%)が5割台、「安心して子育てできる環境づくりへの取り組み」(48.2%)が4割台で続いている。

## (2) 復興の進んだ程度

問2 本県の復興はどの程度進んだと感じていますか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。それを選んだ理由についても記入してください。

また、震災前を100として、何パーセントくらい進んだと感じるか、数字で記入してください。

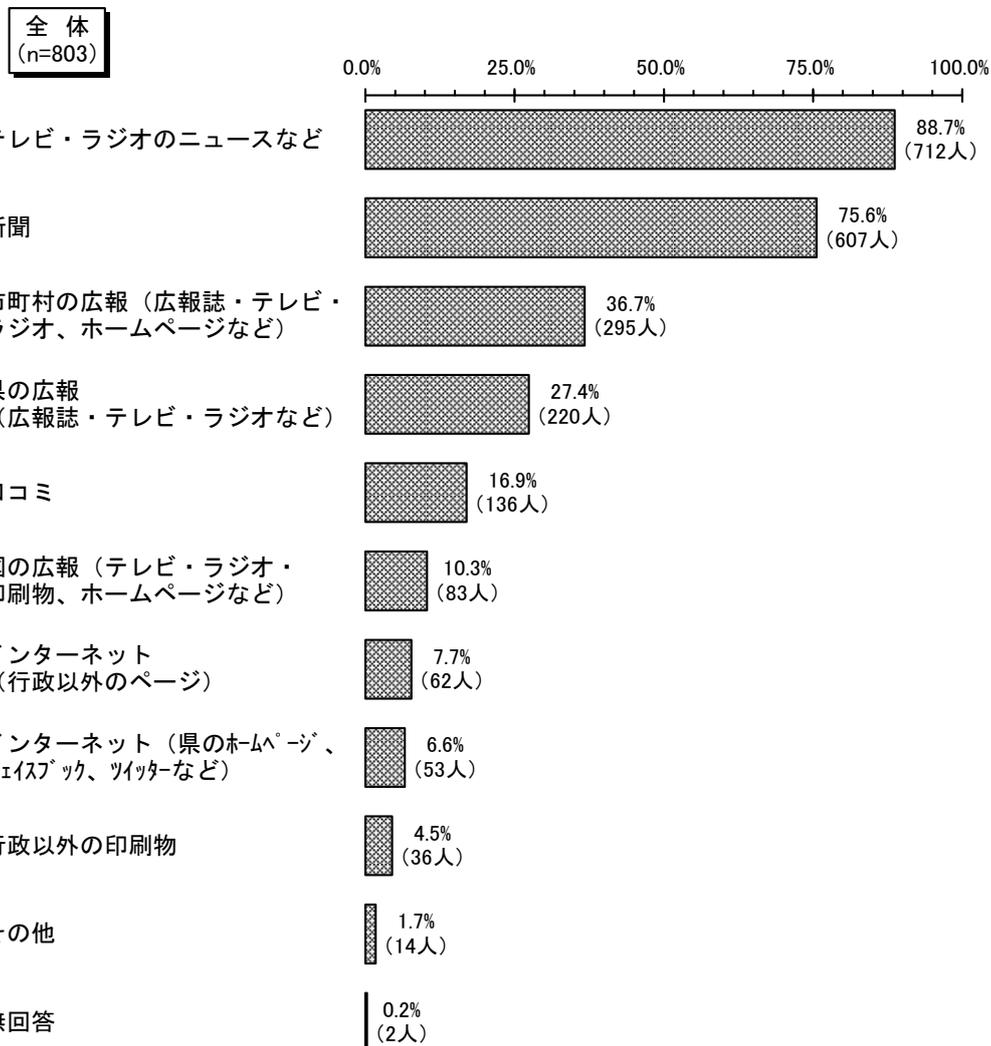


復興が進んでいる程度は、「直接の実感はないが、少しは進んでいると感じる」(48.3%)の人が最も多く、5割弱となっている。以下、「一部の地域や一部の分野で進んでいると感じる」(23.0%)が2割強、「全く進んでいないと感じる」(18.1%)が2割弱が続いている。「自分の生活で復興を実感できるくらい進んでいる」(3.5%)と「知人や被災者の方の話を聞いて、復興が進んでいると感じる」(2.6%)の割合はわずかである。

また、復興の進んでいる程度を割合で表わすと、「30%以上 40%未満」(19.7%)の回答が最も多く、次いで、差がなく「20%以上 30%未満」(19.1%)となっている。6割強の人が「40%未満」と回答しており、回答のあった697人の平均は27.4%となっている。

### (3) 復興状況に関する情報の入手先

問3 本県の復興の状況に関する情報については主に何で入手していますか。  
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



復興の状況に関する情報の入手先は、「テレビ・ラジオのニュースなど」(88.7%)が最も多く、9割弱となっている。以下、「新聞」(75.6%)が7割台、「市町村の広報(広報誌・テレビ・ラジオ、ホームページなど)」(36.7%)が3割台、「県の広報(広報誌・テレビ・ラジオなど)」(27.4%)が2割台、「口コミ」(16.9%)と「国の広報(テレビ・ラジオ・印刷物、ホームページなど)」(10.3%)が1割台となっている。

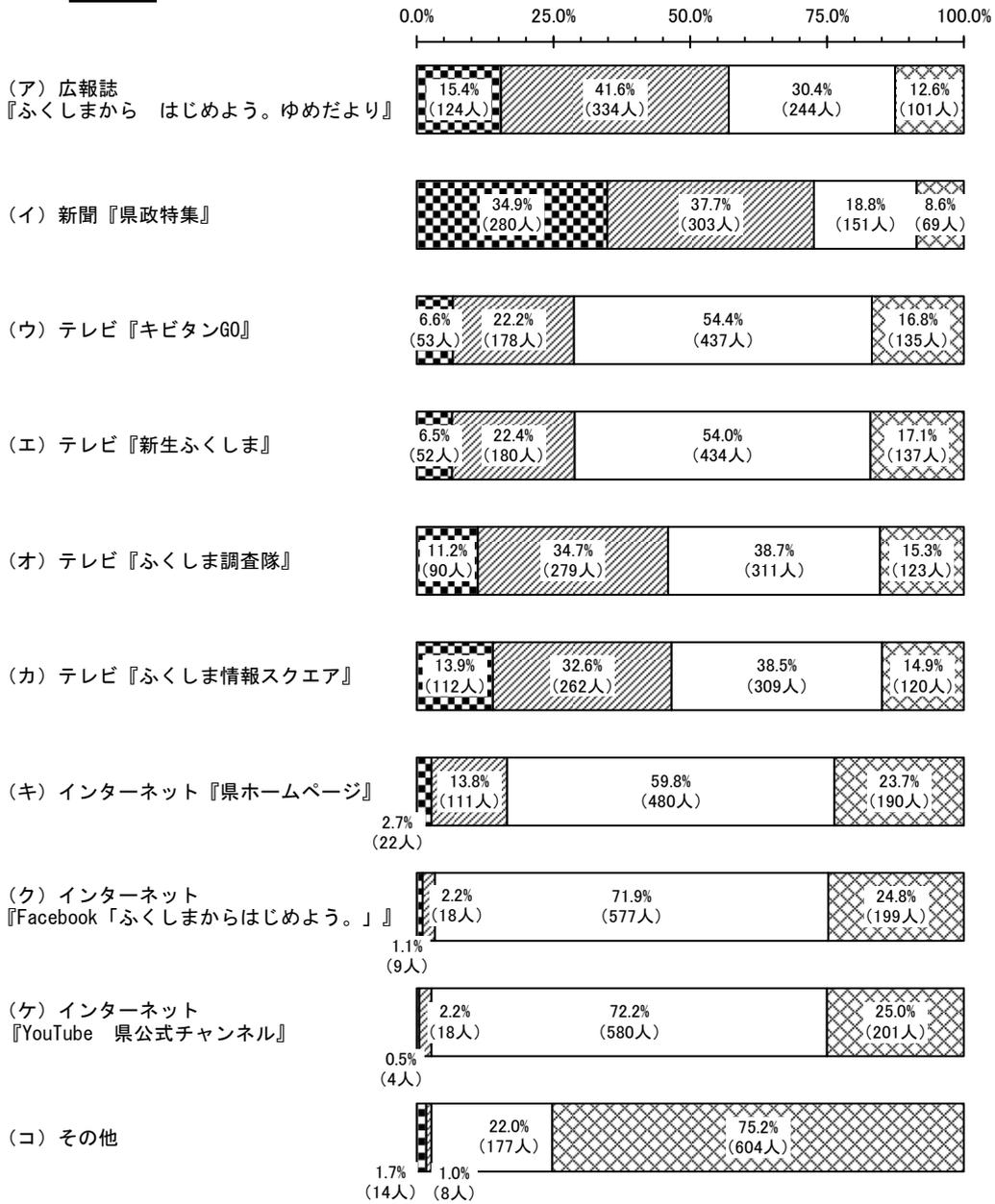
#### (4) 復興の状況を見たことがある県の広報

問4 あなたは、復興の状況を県の広報で見たことがありますか。

(ア)～(コ)についてそれぞれ1～3の中であてはまるもの1つに○をつけてください。

全体  
(n=803)

□よく見る □見たことがある □見たことがない □無回答



復興の状況を〈新聞『県政特集（福島民報・福島民友）』〉（34.9%）で「よく見る」と回答した人が最も多く、3割強となっている。以下、〈広報誌『ふくしまから はじめよう。ゆめだより』〉（15.4%）、〈テレビ『ふくしま情報スクエア（福島中央テレビ「ゴジてれ chu!」内：毎週火曜日 15:50～16:53）』〉（13.9%）、〈テレビ『ふくしま調査隊（福島テレビ「サタふく」内：毎週土曜日 11:30～12:55）』〉（11.2%）が1割台で続いている。

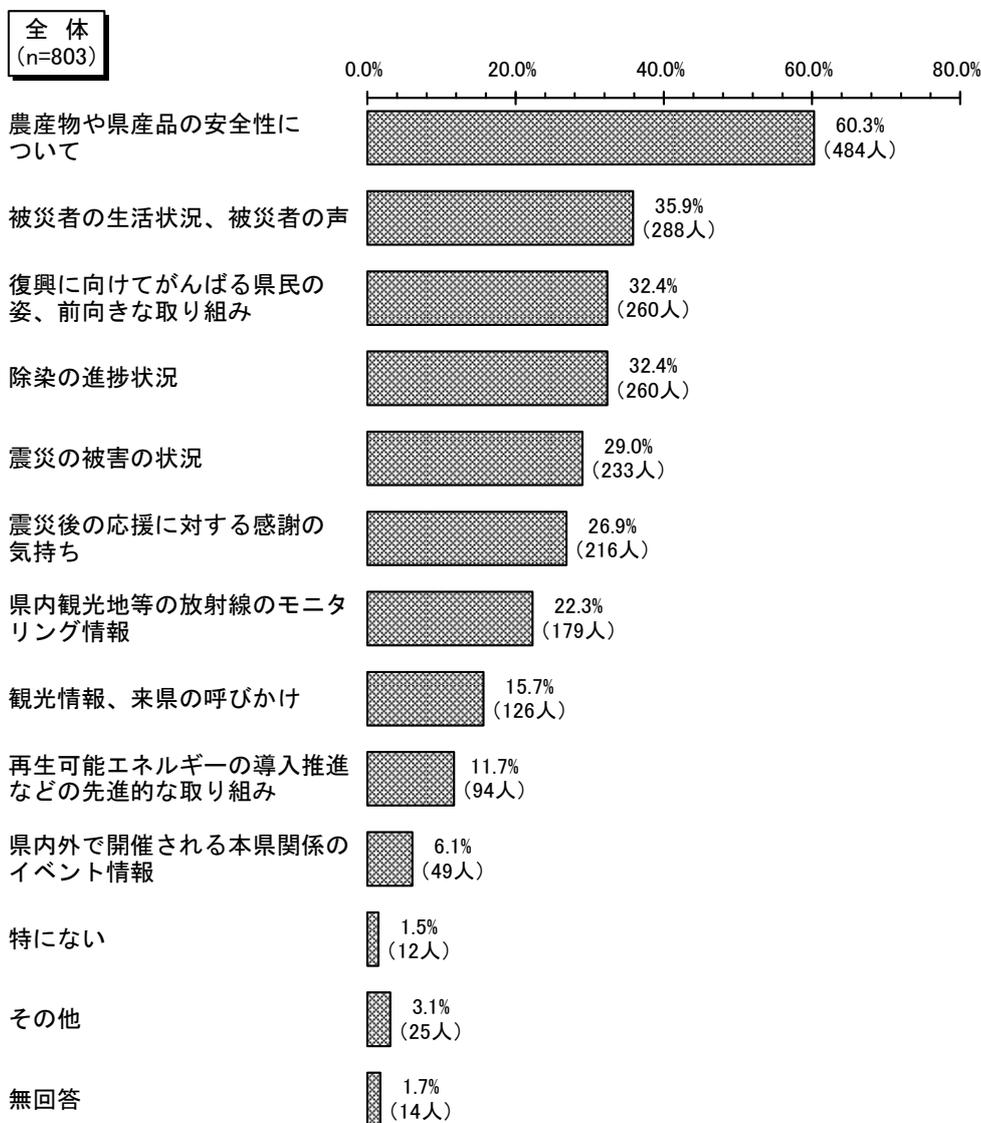
また、「見たことがある」県の広報は、〈広報誌『ふくしまから はじめよう。ゆめだより』〉（41.6%）と回答した人が最も多く、4割強となっている。以下、〈新聞『県政特集（福島民報・福島民友）』〉（37.7%）、〈テレビ『ふくしま調査隊（福島テレビ「サタふく」内：毎週土曜日 11:30～12:55）』〉（34.7%）、〈テレビ『ふくしま情報スクエア（福島中央テレビ「ゴジてれ chu!」内：毎週火曜日 15:50～16:53）』〉（32.6%）が3割台で続いている。

「よく見る」と「見たことがある」を合わせた『見たことがある』計の割合をみると、〈新聞『県政特集（福島民報・福島民友）』〉（72.6%）が最も多く、7割強となっている。以下、〈広報誌『ふくしまから はじめよう。ゆめだより』〉（57.0%）、〈テレビ『ふくしま調査隊（福島テレビ「サタふく」内：毎週土曜日 11:30～12:55）』〉（50.0%）が5割台、〈テレビ『ふくしま情報スクエア（福島中央テレビ「ゴジてれ chu!」内：毎週火曜日 15:50～16:53）』〉（46.6%）が4割台、〈テレビ『新生ふくしま（福島中央テレビ：毎週土曜日 16:55～17:00）』〉（28.9%）、〈テレビ『キビタン GO（福島テレビ：毎週火曜日 21:54～22:00）』〉（28.8%）が2割台となっている。

一方、「見たことがない」の割合は、〈インターネット『YouTube（ユーチューブ） 県公式チャンネル』〉（72.2%）が7割強で最も高くなっている。次いで、あまり差がなく〈インターネット『Facebook（フェイスブック）「ふくしまからはじめよう。」』〉（71.9%）が続いている。以下、〈インターネット『県ホームページ』〉（59.8%）、〈テレビ『キビタン GO（福島テレビ：毎週火曜日 21:54～22:00）』〉（54.4%）、〈テレビ『新生ふくしま（福島中央テレビ：毎週土曜日 16:55～17:00）』〉（54.0%）となっている。

## (5) 県外に発信すべき内容

問5 あなたは、県外の方に、福島県のどのようなことを伝えるべきだと思いますか。  
あてはまるもの3つまで○をつけてください。また、それらを選んだ理由があれば記入してください。



福島県の現状について、県外に伝えたいことは、「農産物や県産品の安全性について」(60.3%)が最も多く約6割となっている。以下、「被災者の生活状況、被災者の声」(35.9%)、「復興に向けてがんばる県民の姿、前向きな取り組み」(32.4%)、「除染の進捗状況」(32.4%)が3割台、「震災の被害の状況」(29.0%)、「震災後の応援に対する感謝の気持ち」(26.9%)、「県内観光地等の放射線のモニタリング情報」(22.3%)が2割台、「観光情報、来県の呼びかけ」(15.7%)、「再生可能エネルギーの導入推進などの先進的な取り組み」(11.7%)が1割台で続いている。